

子どもの
ことばの未来を
ともに考える

第6回 三重県小児ST スキルアップ研修会

つながる
まなぶ
ひろがる

小児言語臨床の最前線

～DLD・レイトトーカー等の最新知見から考える
評価と支援～

DLD
発達性言語症

レイトトーカー

評価

支援

ことばで
つながる
未来へ

子どものことばの発達に関する
最新の知見をふまえ、
臨床での評価と支援の在り方について
一緒に考えませんか？



日時

2026年 **11月1日(日)**
13:00～15:00 (受付開始 12:30～)

※講座終了後、希望される方にはセンターセラピストによる個別相談の時間を確保します。
申し込みの際に個別相談希望の有無をご確認下さい。

場所

三重県立子ども心身発達医療センター 講堂
ハイブリッド開催(オンライン)

講師

NPO法人どこでもことばドア 代表理事

田中 裕美子 先生

略歴

大阪教育大学大学院修士課程修了後、米国コロラド大学大学院にて博士号(Ph.D.)を取得されました。米国での研究活動を経て、国際医療福祉大学准教授、大阪芸術大学教授などを歴任されています。

小児言語障害・特別支援教育を専門とし、発達性言語症(DLD)、レイトトーカー、学習障害(LD)など、子どものことばの発達に関する臨床・研究・教育に長年携わっておられます。現在は、NPO法人どこでもことばドア代表理事、日本コミュニケーション障害学会言語発達障害研究分科会代表、大阪芸術大学通信教育部特任教授として、幅広く活動されています。

子どもの
ことばの可能性を
ひらくために

現場につながる
確かな知識を、
明日からの支援に。

対象

言語聴覚士をはじめ、
子どものことばの支援に
関わる専門職の方

定員

会場：50名
オンライン：200名
(先着順)

申込方法

詳細・お申込
みは二次元コ
ードから



お問い合わせ

三重県立子ども心身発達医療センター
担当：言語聴覚士
Mail: iryouc@pref.mie.lg.jp

※業務の都合上、電話は繋がりにくいため、
お問い合わせはメールでお願いします。

主催：子ども心身発達医療センター
共催：三重県言語聴覚士会

子どものことばと、
もっと豊かな社会へ